



学校だより

令和3年9月30日
練馬区立北町西小学校
校長 小松田 早苗
第701号

心のワクチン

校長 小松田 早苗

今年度は5年生全員を対象としたスクールカウンセラーによる面談に加えて、3年生全員を対象にした心のふれあい相談員による面談も行っています。さまざまな不安や悩みを素直に話す子もいれば、それを表現することが難しい子もいます。自分の心身の状態に気付く力もまだ十分ではありません。新型コロナウイルスの影響により行動制限が長く続き、子どもたちのメンタルヘルスへの影響が心配されていることもありますが、こうした機会を設けることで、いつでも相談できる場所があると子供たちに知ってもらうことが何より重要だと考えています。

ここ数年、レジリエンスという言葉をよく耳にするようになりました。レジリエンスは「回復力」「復元力」または「弾力性」とも訳され、心理学ではさまざまな困難な環境・状況に対してしなやかに適応して生き延びていく力という意味で使われています。心身ともに健康を保ち、仕事で成果を出すために必要な要素として注目されており、レジリエンスを育むことを「心のワクチン」と例える人もいます。

子供たちが抱く不安の原因は、先の見通しが立たないところにあります。今、暗く長いトンネルの中にも、「このままずっと続き、もう抜け出せない」と思うのではなく、「先に行けばきっと外に出られるはず」と思えば、先のことをポジティブに考え前に進むことができます。この先行きの見通しの明暗が、レジリエンスと大きく関わっています。子どものレジリエンスを育むには、家族や教師など身近な人が次のようなことに気を付けて言葉をかけるとよいそうです。

*子供の気持ちをそのまま受け止める

不安の中にいる子供にただ「気にしちゃダメ。」「大丈夫だからがんばりなさい。」と言っても自分の気持ちを否定されたように感じてしまいます。まずは「そうなんだ。よく話してくれたね。」と子供のどんな感情も受け止めると、それが子供に安心感を与え、相手に対する信頼感を育てていきます。

*具体的な解決策や対処法をいっしょに話し合い、確認する

「もし～したら～すればいいよ。」「これは、〇〇さんに聞くと詳しく教えてもらえるね。」などと言葉に出して確認します。子供はいざというときのイメージを具体的にもつことができ、「先の見えなさ」を緩和することができます。

*どんな感情もずっとは続かないことを思い出させる

「あの時～だったけど、そのうちに大丈夫になったよね。」と過去にあった不安が解消された経験を思い出すことで、この不安な気持ちにも終わりがあることをイメージできれば、困難を乗り越える力になってくれます。

*は、足立啓美「子どもの心を強くするすごい声かけ」(主婦の友社)を参考にいたしました。

10月から通常の時程で学習できるようになります。少しずつ子供たちの活動もできることが増えていくことを願っています。児童全員を我が子のように思い、一人一人への温かなまなざしと言葉で心のワクチンを蓄えていきましょう。どうぞよろしく願いいたします。

農園活動について

「東京都に住む子供たちは、自然と触れ合う機会が少ないのではないか？」私がこの北町西小学校に赴任する前に感じていたことです。しかし、いざ来てみるとそんな疑問は一瞬にして消え去りました。この学校には、「青空農園」という立派な農園があるではありませんか。

本校には、生活科、理科、総合的な学習の時間等を活用し、農作物を育てるための農園があります。その名の通り、青空の下、子供たちが伸び伸びと農作業に没頭できる環境が備わっております。自然豊かな練馬区ならではの取り組みです。

教室で学習に取り組む姿も素敵ですが、やはり子供は自然とともに生きているもの。農園で実際に植物や生き物と触れ合いながら、気付いたことや感じたことをまとめる姿は、非常に生き生きとしています。「先生！こんな虫を見つけたよ！」と報告をしに来る子供の目は、まるで宝石のように輝いています。自然の中で、自ら興味・関心をもって探求する。子供のうちに、このような体験をできる限り多く積み重ねていきたいと思います。

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、農園活動を中止せざるを得ない状況となっておりますが、来年度の活動に向け、計画を練ってまいります。

特別支援教育について

特別支援教育の「特別」は何をさしているのでしょうか？

「子」と思い浮かんだ方も多いのではないでしょうか。

特別支援の考え方では、「特別」なのは「その子」ではないのです。

成長のスピードや得意不得意は一人一人違います。

たとえば、

“縦書きを読むのは苦手だと、横書きだとすらすら読める”

→縦書きのときには読むところ以外を隠したら、すらすら読めたよ！

“問題を聞いて考えるのは得意だけど、問題を見て考えるのは苦手”

→問題を読んでもらったら、解けたよ！

“黒板に書いてあることをノートに写して書くのが苦手”

→大事な言葉だけの穴埋めだと書けたよ！ノートのお手本を見ながらだと書けたよ！

特別支援教育の「特別」は「一人一人の苦手なことができるようになるための特別な手だて」のことなのです。どの子にも、私たち大人にも、一人ひとり得意不得意はありますよね。学校では、ご家庭と協力して、さまざまな手だてを一緒に試し、一人ひとりにあった方法を見つけていきたいと思っています。

子どもたちの「できた！」の笑顔の花がたくさん咲いていくように・・・。

ユニセフ募金について

今年度もユニセフ募金の実施を予定しています。代表委員会では、どのように呼びかけたら世界の困っている子供たちのために募金を集められるか話し合いました。まずは自分たちがユニセフについて学ばなければ、全校の児童に呼びかけができないと考え、一人一人が自分でユニセフについて調べ学習をしました。自主的に行動する姿はさすが代表委員です。ユニセフ募金実施の際には感染症の予防策を講じます。世界の子供たちのために、ご家庭でもぜひ話題にしてください。

なお、実施時期については追ってご連絡いたします。

専科より

本校のALTの先生によると、図画工作科は、英語圏の小学校では、「arts and crafts」という教科にあたります。「arts and crafts」という教科名は大学まで同じだそうです。一方、日本の図画工作科は中学校で美術科(arts)に名をかえます。craftsの部分は、より高度な技能を育成する技術科に引き継がれます。それゆえに、「arts」と「crafts」が同座する図画工作科は、学童期だからこそ発揮できる自由な発想や想像力で、表現する喜びを味わえる貴重な時間であると思っています。児童が、わくわくした気持ちで活動できる美術教育の時間となるよう力を尽くして参ります。

生演奏は特別な感動を生みます。オンラインやリモートによる作業が増えていく世の中で、「生」の機会はより貴重になり、その価値は高まっているのではないのでしょうか。

先日行った【きたにしピアノコンサート】では、子供たちの成長を強く感じさせられました。集中して聴くことができた、音楽は楽しいと思った、情景を思い浮かべながら鑑賞を楽しめた、作曲家や音楽に興味をよリモてた、コンサートでの学びを音楽会に生かそうと思った、など・・・子供たちそれぞれが達成感をもって鑑賞を終えられたことが音楽専科として何よりの喜びです。「聴く」楽しみを味わった子供たちは、音楽会に向けて「聴かせる」準備をし始めます。更なる成長へと繋がる音楽会になるよう、子供たちと練習に励んでまいります。本番の子供たちの渾身の「生演奏」が楽しみです。

本校では、3年生～6年生で習熟度別の学習をしています。その中でも特に、学習したことの習熟に、自分から進んで取り組むことでさらに理解を深め、自分がどんなことができるようになったのか認識する力を育てていきたいと思っています。

児童自身が、自分のめあてに向かって自分にあった習熟のプリントを選ぶ楽しさと、できるようになったことが増えたという達成感を味わえる時間を学年の実態に合わせて設けています。

「わかった」「できた」という嬉しい経験をたくさん積み重ね、算数を楽しみ、学習したことを生活の中で生かしていこうとする気持ちを学校全体で育てていけるよう支援していきます。

◆寒い時期の体育の服装について◆

体育着の上にトレーナー等の着用は差し支えありません。安全面を考慮して、フード、フ
ァスナー、飾り、紐、ボタンのあるものは使用できません。体育着入れの中に一緒に入れてください。

肌着を着用する際は、体育着から出ない長さの物を着用させてください。長袖のシャツ、タイツやレギンス等は、体温調節が難しいので着用を控えていただきますようお願いいたします。また、肌着を着用する際は、汗をかいた後に着替えられるよう替えの肌着を持たせてください。

10月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土				
					1	2				
					都民の日					
3	4	朝	5	学	6	7	学	8	集	9
	読書月間始 安全指導 教育実習始 5年2組 (10月22日まで)	セーフティ教室 (345年) 遠足(1)延期	セーフティ教室 (126年) 学カグランプリ (56年希望者) 養護教諭実習終					研究授業1-2 4時間授業		学校公開日 (34年生のみ公開) 委員会⑥ 4年代表委員 5・6年生 11:30~11:55
	4 5 5 6 6 6	5 5 5 5 6 6	4 4 5 5 5 5	5 5 6 6 6 6	4 4 4 4 4 4	3 3 3 3 3 3				
10	11	朝	12	学	13	14	学	15	学	16
	ギネス朝会 (体力向上旬 間終)	たてわり遊び 3年生 火曜6時間授 業開始	午前授業 (職員研修の ため)					クラブ⑥ 2:40~3:40		
	4 5 5 6 6 6	5 5 6 5 6 6	4 4 4 4 4 4	5 5 6 6 6 6	4 5 5 5 5 5					
17	18	朝	19	学	20	21	学	22	学	23
			生活科見学 (2)			秋季歯科健診 (全)9:00~		3年生 交通安全教室 教育実習終		
	4 5 5 6 6 6	5 5 6 5 6 6	4 4 5 5 5 5	5 5 6 6 6 6	4 5 5 5 5 5					
24	25	朝	26	学	27	28	学	29	音	30
	1年月曜5時間授 業始 全学年5時間授 業(職員研修の ため)		武石移動教室 (6)	武石移動教室 (6)		読書月間終 研究授業4-1 (該当学級以外4 時間授業)				
	5 5 5 5 5 5	5 5 6 5 6 6	4 4 5 5 5 6	5 5 6 6 6 6	4 4 4 5 4 4					

朝…朝会 学…朝学習 音…音楽朝会 ()内の数字は該当学年
日付下部の数字は左から順に第1学年から第6学年までの授業時間

◆6年生 武石移動教室の日程変更について◆

緊急事態宣言の解除に伴い、練馬区教育委員会は移動教室の実施に万全を期するため、6年生の移動教室を10月18日から開始すると決定しました。したがって、10月12日~14日に予定していた本校は10月27日(水)~28日(木)に日程変更となりました。なお、実施が延期された学校の日程を確保するため、今年度は全校1泊2日で実施します。

ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

〈スクールカウンセラー来校予定〉

10月7日(木) 14日(木) 21日(木)

※詳細は副校長にお問い合わせください。 TEL 03-3932-7234